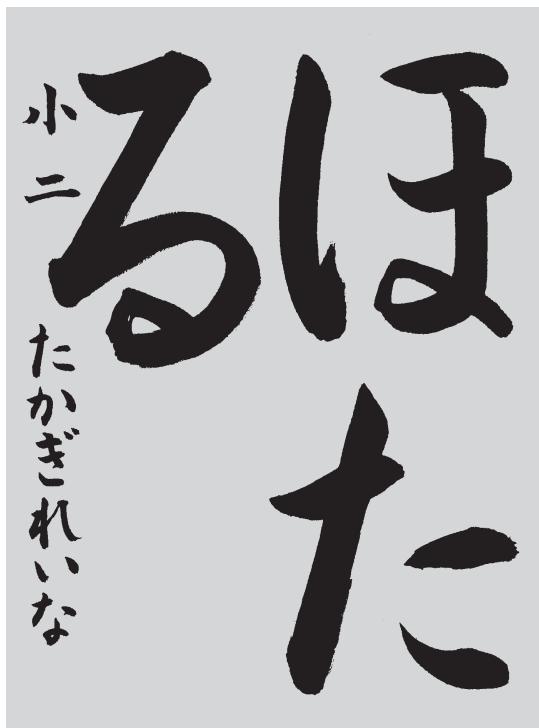


〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

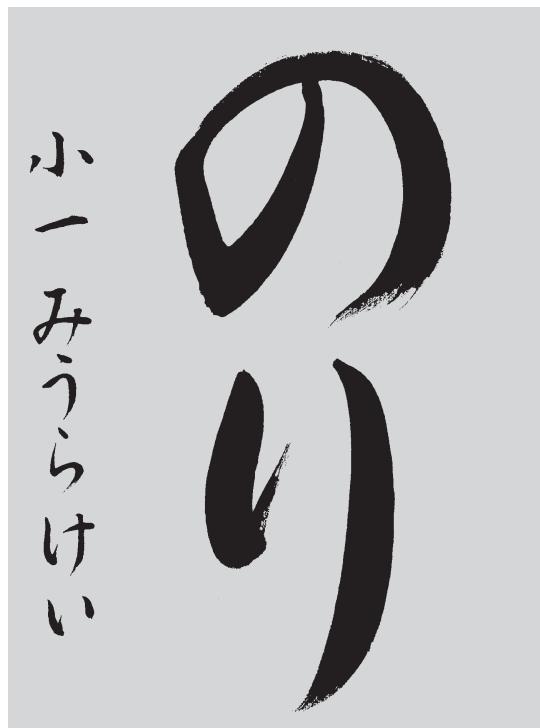
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

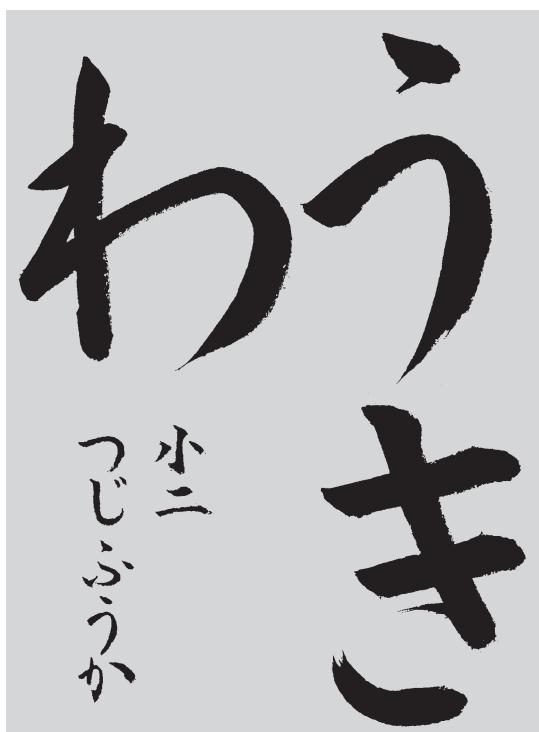


名越蒼竹先生

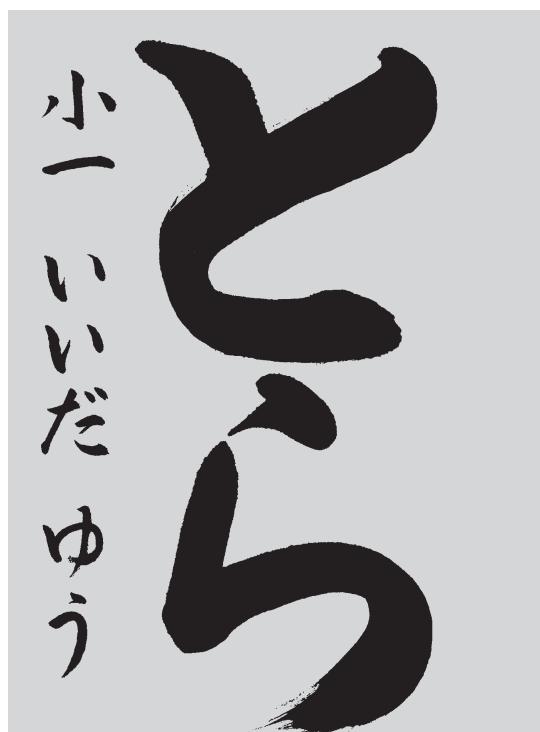
幼・小学1年参考手本



大野祥雲先生



吹田紅扇先生



一谷春窓先生

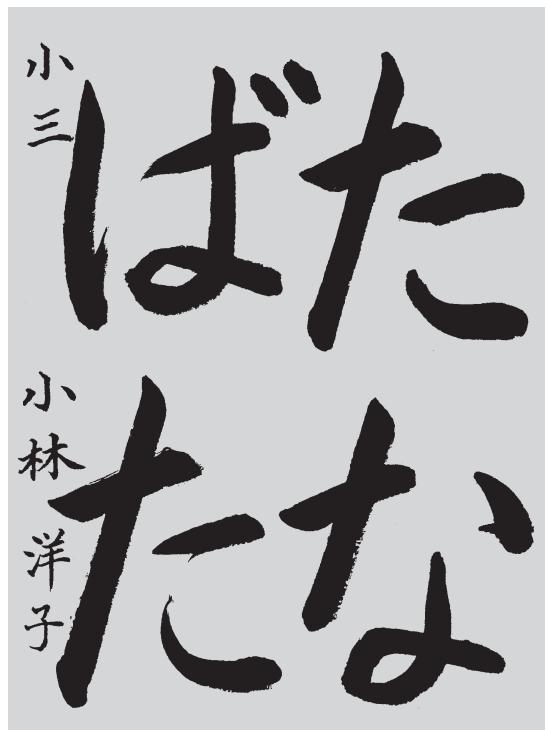
〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

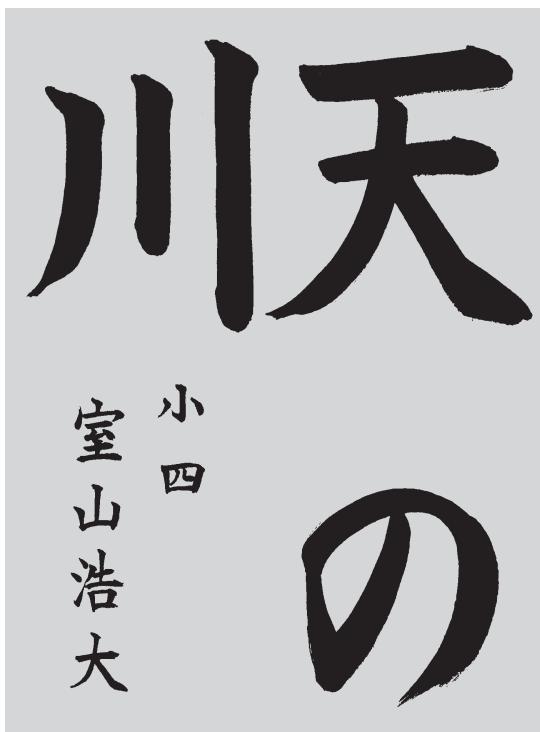


北村白琉先生

小学3年参考手本



小林琴水先生



弓削光峰先生



小浜大明先生

〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本



辻元大雲先生

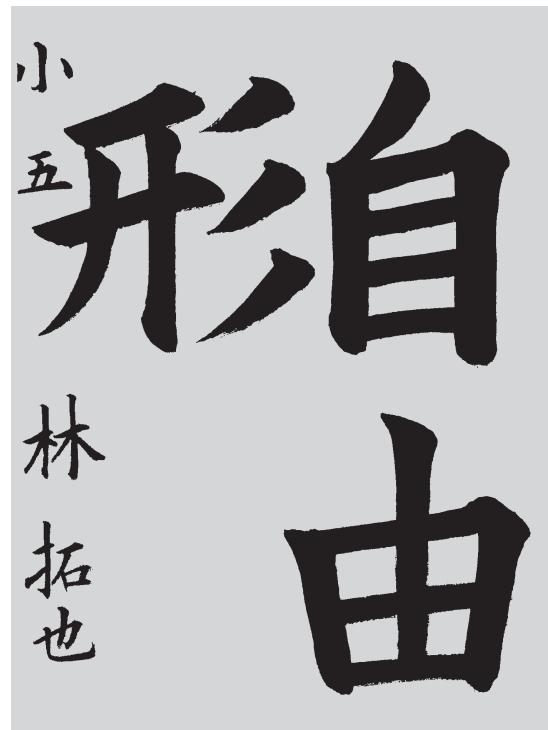
小学5年参考手本



小伏小扇先生



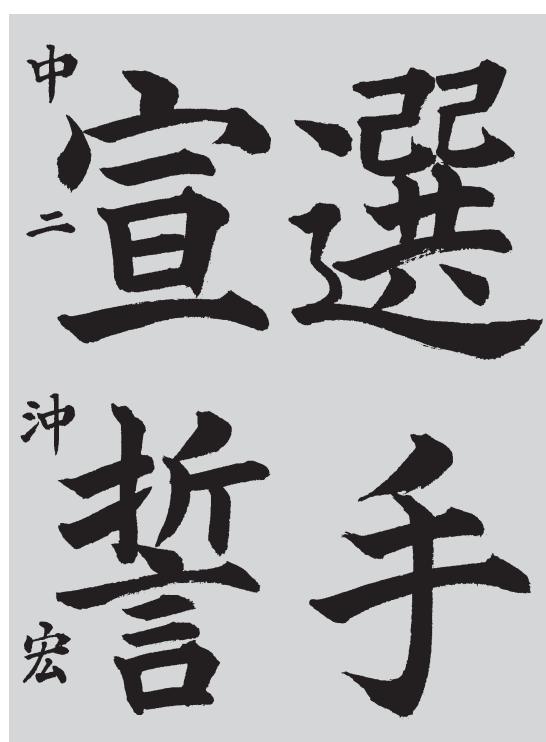
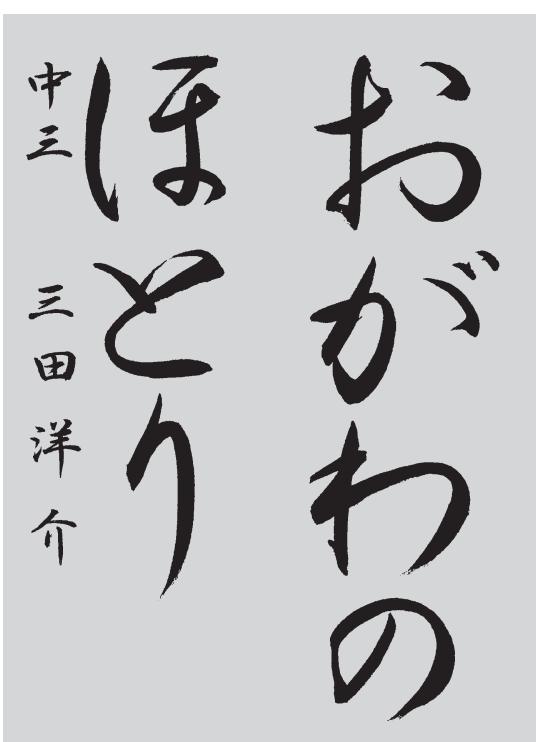
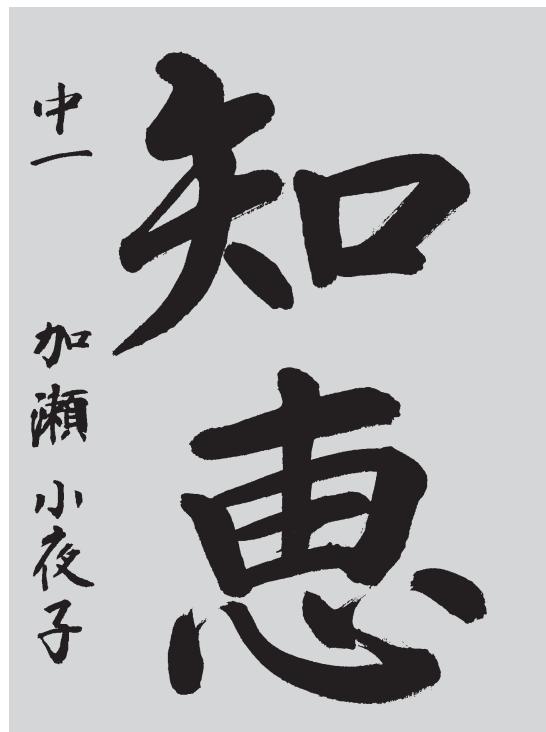
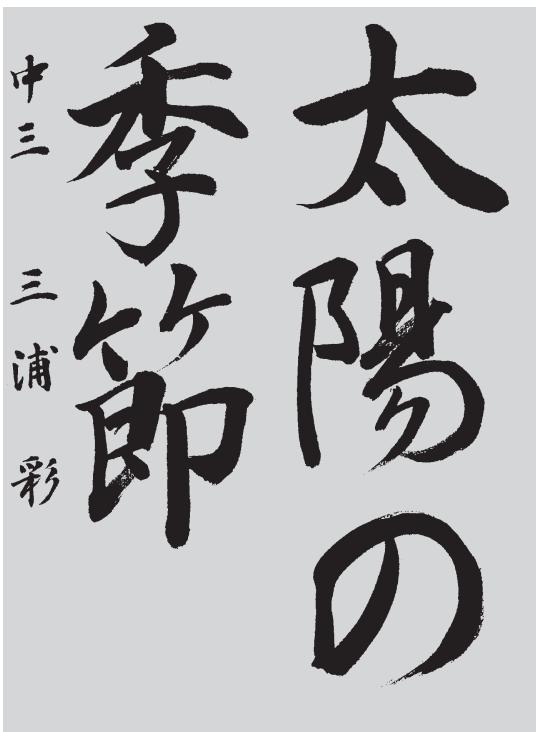
種谷萬城先生



下谷洋子先生

〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

[7月10日締切課題]

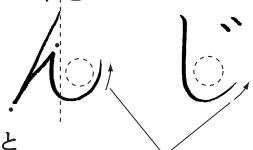
幼・小・学・1・年



の
り
ま
し
た
。

じ
て
ん
し
や
こ

ちゅうしん
中心



『じてんしゃ』
「はらい」をのびやかにかきましょう。

のびやかにはらう

や
1 2 や

「ひじゅん」

とめて、つぎへつづく

- ◎各学年に「学習のめあて」をつけました。
「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。
- ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
- ◎学年は漢数字(1, 2, 3, ……), 級は算用数字(10, 9, 8, ……), 段は漢数字(1, 2, 3, 四)と記入。
- ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
- ◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。
- ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。
- ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学3年

小学2年

支部名	くすのに役立ちます。
段・級	ほご色は身をか
学年	中でおよぎました。
名前	柏崎有季
三	唐澤創太
名前	朝のつめたい水の

支部名	中でおよぎました。
段・級	ほご色は身をか
学年	中でおよぎました。
名前	唐澤創太
二	朝のつめたい水の
名前	中でおよぎました。

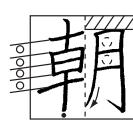
役



「はらい」の方向にちゅうい



「ほご色」
「身」を正しく、つりあいよく書きましょう。
おわりの画「ノ」の長さで
曲がり
ノクタニ名色



「朝」の字形を、ととのえて書きましょう。
「月」の位置
線と線の間かくを
ととのえて書きましょう。



〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	人	路	黃	色	と	黒	で	か	い	た	道
段・級	目	標	色	は	、	は	つ	き	り	と	
学年	に	識	と	、		は	つ	き	り	と	
前	つ	は	、	は	、	は	つ	き	り	と	
神谷	効	は	、	は	、	は	つ	き	り	と	
夏生	果	つ	、	は	、	は	つ	き	り	と	
五	が	き	、	は	、	は	つ	き	り	と	
前	あ	り	、	は	、	は	つ	き	り	と	
神谷	る	き	、	は	、	は	つ	き	り	と	
夏生	ある。	り	、	は	、	は	つ	き	り	と	



少しそり
のびやかにはらう

(こんべん) の字形に注意



はらう
とめる



よこができる
たてができる

とめる

『道路標識』
漢字とかなをつりあいよく書きましょう。

— 6 —

い	メ	皮
線	ラ	ふ
に	ニ	の
当	ン	中
た	は	の
る	、	黒
と	、	い
ふ	強	色
え	い	素
る	し	



平行に
四画目を長く書く



「里」と「𠂇」の組み立てに氣をつけましょ。
とくに「𠂇」(れっか)の方向に注意



そろえる
(筆順)
ノ厂ナ皮

『色が黒くなるわけ』
漢字の外形をみて正しく整えましょう。

〔7月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中三	
名前	曾我 夏子

温故知新（おんこちしん）

古いことを研究することによって、

新しい知識や道理を発見する。

發 見 古 識

〔簡単な行書〕

『温故知新』
漢字を少し大きめに書きましょう。

支部名	俳句はわが国独特
段・級	六
学年	名前
中三	小野寺大夢
名前	

最

「日」を扁平に
（筆順に注意）

一画目大きくそる

独

「す」（けものへん）の筆順
ノ イ オ

二画目大きくそる

俳

「へん」と「つくり」をつりあいよく書きましょう。

立てぎみに

ノ ナ ヨ フ ニ フ ニ フ

『俳句』
「へん」と「つくり」をつりあいよく書きましょう。
『非』の筆順
ノ ナ ヨ フ ニ フ ニ フ

筆順を学ぼう



	雲	ウン くも	一 ホ ホ 雨 雨 雲 雲
4年	天	テン あめ あま	一 ニ チ 天
	開	カイ ひら・く ひら・ける あ・く あ・ける	丨 フ 尸 門 門 門 開
5年	由	ユ ユウ ユイ よし	丨 ロ 巾 由 由
	形	ケイ ギョウ かた かたち	一 チ 丶 丶 形 形 形
6年	夏	カ ゲ なつ	一 一 丶 百 贀 夏
	至	シ いた・る	一 云 丶 至 至
	選	セン えら・ぶ	日 口 真 翼 翼 選
	宣	セン	宀 宀 宮 宣
中学	陽	ヨウ	阝 阳 阻 阻 阳 阳
	季	キ	ニ 千 禾 季 季 季
	節	セツ セチ ふし	乚 乚 竹 節 節 節

行書を学ぼう (179)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書字体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなのはんの字源 (179)

* 源字については、異字体から変遷したものに *印をして()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

り	と	ほ	の	わ	が	お	源字	字形
利	止	保	乃	和	加	於	わ	ヰ
あり	止	ほ	乃	わ	か	お	お	ヰ
り	止	ほ	乃	わ	か	お	お	ヰ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

漢字に親しもう

(28)

七月号五年生の毛筆課題「自由形」の「形」にスポットを当てて、「形」の使い方、「形」と「型」の使いわけについて学んでみよう。

形

おん
くん
部首
画数

7
ケイ・ギョウ
かた・かたち
三(さんづくり)



「形」と「型」

「けい」「かた」と読むばあいの使いわけ。

- ①かたち。かた。—形式・形相・形態。
- 正方形・球形・外形
- ②あらわす。形づくる。—形成・造形
- ③ようす。ありさま。—形勢

- ①かたち。かた。—形式・形相・形態。
- 正方形・球形・外形
- ②あらわす。形づくる。—形成・造形
- ③ようす。ありさま。—形勢

- つかいかた
- なだらかな形の山。○変わった形の船。
- 線の多い複雑な图形。○かわいらしいフランス人形。
- おそろしい形相の仁王。○人格の形成。

- 【型】一つ一つのもののすがたをつく るもとになるかたち。いがた。
- この自動車の型は古い。
- 柔道の型をけいこする。
- 大型のテレビでビデオを見よう。
- ぼくの血液型はB型だ。
- もう春なのに気候は冬型だ。
- 船の模型を作ろう。

- さんじゅつ「彌」(美しい筆跡)と
- 「井」(まねる)で、筆でまねて書く、かたどるから、「かたち」となる。

彌集余錄

○『書の教室』をより良い競書誌にするために色々な新しいプランを考えています。来年4月の新年度からになるかと思いますが、(1)今まで児童と小学生は同じ課題でした。幼稚園生にとって少々大変かなと感じています。そこで児童の部を新設します。具体的には、児童の毛筆はひらがな一文字、硬筆は短い言葉を書きます。(2)中学生の硬筆に「行書」手本を加える。楷書手本と行書手本を交互に掲載になるかも知れません。誌面の関係もありますのでこれからじっくり検討します。今までよりも、より良い「書の教室」を目指します。ご期待ください。

○毎月皆さん的作品を拝見して気が付いた点は、全体的にゆったりと大きな作品を書いてほしい。そして最後の名前は、バランス良く、少し大きめに一字一字をしっかりと丁寧に書いてほしい。それに一字一字をしっかりと丁寧に書いてほしい。書くことの楽しさを十分に味わってほしいと思います。

○ゴールデンウィークに久しぶりに東京ドームでナイター観戦をしました。外はどしゃぶりの雨でしたがドーム内は快適でした。バックネット後方の席でファウルボールをキャッチし係員に返すつもりでいたら後ろから「すみませんボール」という声に反応し「ひよい」とボールをパスしてしまいました。昔と違い今はファウルボールを頂けるのですね。知らなかつた。プロ野球公式戦のボール、記念に手元に残しておきたかったですが、試合は3対0で広島が勝ちました。楽しい一時を過ごしました。